

神奈川県立湘南養護学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審議会等名称	令和2年度 神奈川県立湘南養護学校 第1回 学校運営協議会		
開催日時	令和2年5月29日（金）		
開催場所	書面開催		
出席者	委員 8名		
次回開催予定日	10月下旬		
問合せ先	神奈川県立湘南養護学校 副校長 樋笠 晴美 TEL 0463-34-7244 FAX 0463-34-8707		
下欄に掲載するもの	議事録	議事概要とした理由	
審議（会議）経過	<p>議題</p> <p>1 会長・副会長の選任について 出縄会長・遠藤副会長の選任について承認された</p> <p>2 第1回学校評価部会</p> <p>○令和2年度 学校運営に関すること</p> <p>①学校教育計画に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育計画の「4年間の目標」とグランドデザイン「重点課題」が同文になっており、目標と課題が同文だと混乱する。 ・グランドデザインでは「湘南ブランド」が左片隅にあるが、キャリア教育の研究成果として「湘南ブランド」を位置づけるのであれば、一番大きく真ん中にあるべき「湘南ブランド」+「ステーション」を発信すべき。 ・学校の特性が学校教育にはっきりと明記され大変良い。 ・計画策定時の課題の検証が十分になされている。重点課題の進行状況を常に精査し、生徒の気持ちを、生徒の立場で感じ取ることができる計画の達成を願う。 ・地域と教育活動との接点が少なく、地域との協働をどのように進めていこうとするかが見えてこない。教育現場と具体的な地域との連携を計画に溶け込ます必要がある。 ・同じ学校で小中高と12年間一貫した教育ができることはすばらしい。 <p>②令和2年度目標に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4年間分の進捗管理と評価方法が難しい。進捗や評価に数値的目標、分析結果をいれると具体的になる。 ・児童・生徒一人一人の方向性がうかがえる。 ・何よりも安全・安心が最優先。コロナ対応と防災にしっかり取り組んでいた 		

だきたい。

③教育課程の編成に関すること

・小中高の現場でキャリア教育につながる具体的指導をされている。作業種目については多様で実践的な実習をされていた。湘南養護ブランドとしてのコミュニケーションツールの活用の取組も興味深い。引き続きの推進を願う。社会へ発信する機会がもっと多くあれば良い。

・高等部の修学旅行の実施可能なのでしょうか。実習もなるべく受けられるようお願い。学習発表会は中止なのでしょうね。

・住民も自治会も教育の現場を理解していないことが多くある。授業の状況を知ることにより、見守りとして、その後の対応の中にかかされていくのではないかな。

・それぞれの目標が明確化されているので良い。

・(小中) 自立した生活の基礎は体力。体育とは別に朝トレをやっていることは大変良い。

・(高) AI 時代の到来、コロナとの共存の時代に、どのような職業教育、進路指導を行ったらよいか、難しい問題だと思う。

④学校組織の編成に関すること

・支援連携部の地域交流事業の活動が見えていない。地域交流の何を学校として求めているのか。地域・住民の理解と意見がどのように集約されているのか。地域・住民に見える交流事業としての活動が必要ではないかな。

・組織（人）全体がスペシャリストなので感心した。

・130名のスタッフを束ねる組織運営は大変。シンプルな組織が必要。私費会計とはなにか？

⑤学校予算の執行学校施設及び設備等の管理及び整備に関すること

・授業参観時の駐輪場をもう少し確保してほしい。

・「福祉事業所合同説明会・見学会」では開催に30万円ほどかかる。学校負担金は1校3,000円だが、地域交流推進費等の名目で予算の増額が図られれば助かる。共生社会の実現に向けて、開かれた学校として地域交流を図るためにも校長裁量による予備費的な予算の確保が必要。

・支出のみの資料で、収入はないのか？前年度の予算と決算は？需用費とは？

・予算の少ないことに驚いた。県予算は厳しい状況にあるが、適正な予算措置の中での学校運営となることが必要。施設管理、整備についても遅れがあり、管理整備の問題点を拡大し、その結果として予算の増額が必要となる。縦割りの予算措置を改める必要を感じた。

⑥新型コロナウイルス感染症にかかる学校運営に関すること

・熱中症に気をつけてほしい。

・職員の皆様のご苦労大変だと思う。

・感染の最悪の事態を考えるべきであり、第二波を想定、感染拡大を想定した

対策をとる必要がある。「今そこにある危機を直視せよ」正しく恐れ、冷静に対応すべきであるとする。

⑦学校ホームページに関すること

・平塚市のHPにリンクしている「地元密着!!地域情報局」の「心かよう街中原」に参加し、学校の取組を発信されると地域の身近な情報の一つになると思う。

・今後拝見したい。

・良くなった

⑧その他全般について

・学校現場の防災対策への対応の遅れと十分な備えを怠っているのではない。コロナ対策とともに自然災害にどう取り組むのか住民には見えてこない。災害とコロナ対策の課題を整理し、対応の両立が可能となる対策を住民・自治会との協力・連携体制の確立を急ぐべきと考える。

・全体的に素晴らしいと思った。機会があれば一度学校内の施設等を見せていただきたい。

・この大変な状況の中、大変いろいろのことに工夫を重ねて、家庭学習のプリント等作成してくださり、感謝している。

・学校運営協議会委員は10名以内とある。名簿は委員と学校関係者を分けたほうが良い。

【承認】学校運営に関して承認された